

SAWAYAKA SHINKIN BANK Business condition report

さわやか景況レポート

(2025年1月～3月期)

目次

景況D Iレポート	・・・ 1
製造業	・・・ 2
卸売業	・・・ 3
小売業	・・・ 4
サービス業	・・・ 5
建設業	・・・ 6
不動産業	・・・ 7
特別調査	・・・ 8
さわやか信用金庫独自調査	・・・ 9
各種統計指数	・・・ 10



第69号 2025年5月

夢と未来のサポーター

 さわやか信用金庫

景況DIレポート

2025年1月～3月期 (第4四半期) NO.69

調査方法について

製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種を対象に調査を実施いたしました。

当金庫職員が、お取引先にご協力いただき聞き取り調査を実施しています。

2024年度第4四半期を2024年度第3四半期と比較した実績と、

2025年度第1四半期を比較した見通しを調査したものです。

特別調査(511先)では、四半期ごとに異なったテーマのアンケートを実施しています。

独自調査(501先)ではさわやか信用金庫独自のテーマでアンケートを実施しています。

3ヶ月ごと(毎四半期)にレポートを作成しています。

調査企業の内訳

(単位:先)

従業員数	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	計
1～4	63	11	101	23	15	16	229
5～9	42	7	16	12	12	6	95
10～19	28	8	6	15	11	2	70
20～29	11	4	8	9	11	2	45
30～49	11	3	3	14	9	1	41
50～99	13	3	4	5	3	1	29
100以上	6	0	0	0	0	0	6
計	174	36	138	78	61	28	515

DIについて

DI(Diffusion Index)とは、景気動向指数ともいわれ、景気の動きの方向を判断する指標です。「増加(楽)」の回答割合から「減少(苦しい)」の割合を差し引いて表します。たとえば、増加と回答した企業が40%、減少と回答した30%であった場合、「40% - 30%」= 10ポイントとなります。調査結果は、DIに季節調整を行って表しています。

季節調整について

統計指数から季節的な要因を取り除き、分析しやすい形にすることをいいます。例えば、「ビールは夏に売れる」「ボーナス時期には消費が増加する」等、統計指標には1年を周期とする季節的な要因があります。景気動向を見るためには、このような季節変動を考慮する必要があるため、季節調整を行います。

今期のDI

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合
業況	-3.8	-9.5	-18.1	3.4	17.8	16.9	-3.3
売上	-1.4	-8.9	-3.3	6.4	18.3	13.4	1.9
収益	-4.1	-9.9	-10.9	-1.0	11.5	10.7	-3.2

今期のコメント

製造業	業況・売上・収益ともにわずかに悪化
卸売業	業況・売上・収益ともに改善
小売業	業況はわずかに改善、売上・収益もやや改善
サービス業	業況・収益はやや改善、売上はわずかに悪化
建設業	業況・売上・収益ともに大幅に改善
不動産業	業況・収益はやや悪化、売上はやや改善

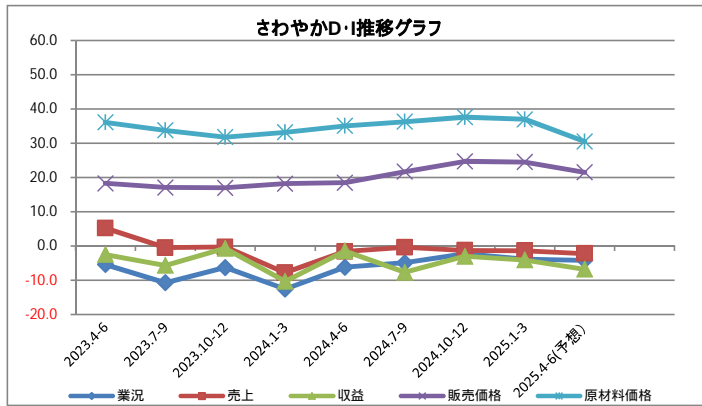
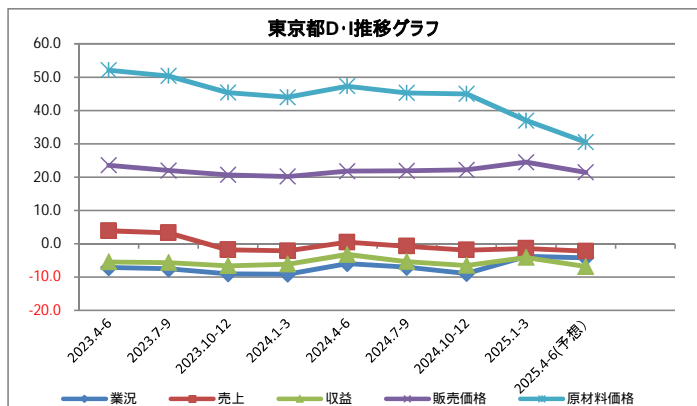
製造業

東京都全体 調査先有効回答先数 2,057先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-9.1	-5.9	-7.0	-8.9	-10.0	-7.4
売上	-2.1	0.5	-0.7	-1.9	-3.1	-0.9
収益	-6.1	-3.2	-5.3	-6.5	-6.4	-5.8
販売価格	20.2	21.8	21.9	22.2	21.6	20.3
原材料価格	44.0	47.3	45.3	45.0	43.5	39.2
借入実施	18.4	20.2	20.8	19.9	18.9	13.6
設備実施	15.6	15.6	17.1	16.6	17.9	18.0

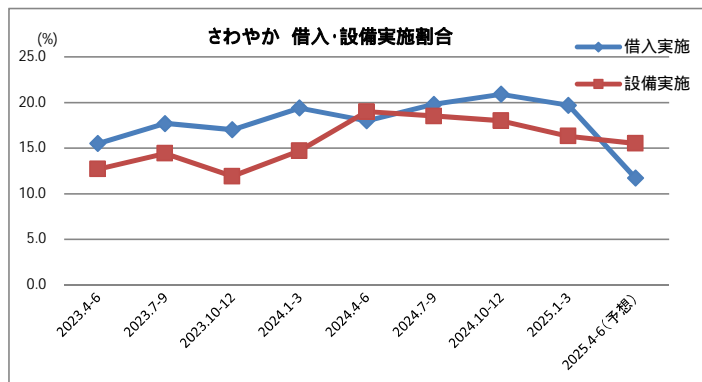
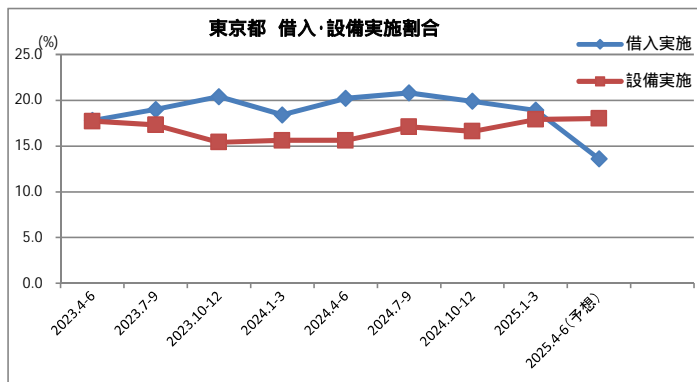
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 174先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-12.6	-6.2	-4.9	-2.3	-3.8	-4.2
売上	-7.8	-1.6	-0.4	-1.3	-1.4	-2.2
収益	-10.3	-1.5	-7.7	-3.0	-4.1	-6.8
販売価格	18.2	18.5	21.7	24.7	24.5	21.5
原材料価格	33.2	35.1	36.3	37.6	37.0	30.5
借入実施	19.4	18.0	19.8	20.9	19.7	11.7
設備実施	14.7	19.0	18.5	18.0	16.3	15.5



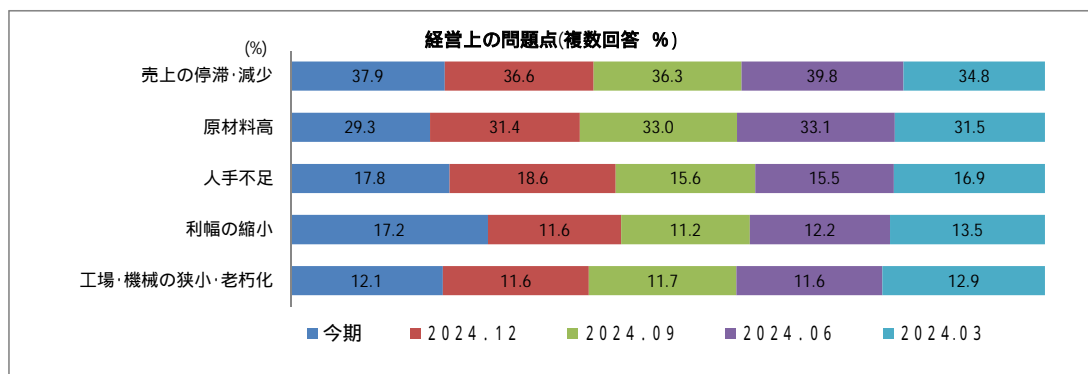
業況・売上DIは対前期比わずかに悪化し、収益DIは前期並みの減少が続いている。業況・売上・収益DIはともに依然としてマイナス水準である。販売価格DIは対前期比わずかに低下し21.6となった。原材料価格DIも対前期比わずかに減少し43.5となったが、依然として高止まっている。

業況・売上・収益DIはともに対前月比わずかに悪化し、マイナス水準が続いている。販売価格DIは対前期比ほぼ横ばいで24.5となった。原材料価格DIは対前期比わずかに低下し37.0となり、「東京都全体」と比較してやや低水準で推移している。



借入実施割合は対前期比わずかに減少し、2023年6月期から17%台～20%台で推移した。設備実施割合は今期17.9%と対前期比わずかに増加した。

借入実施割合は今期19.7%と対前期比わずかに減少した。設備実施割合は今期16.3%と対前期比やや減少した。



* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は5期連続で、「売上の停滞・減少」の回答割合が高く37.9%となった。2位は「原材料高」(29.3%)の回答が続き、3位は「人手不足」(17.8%)となった。

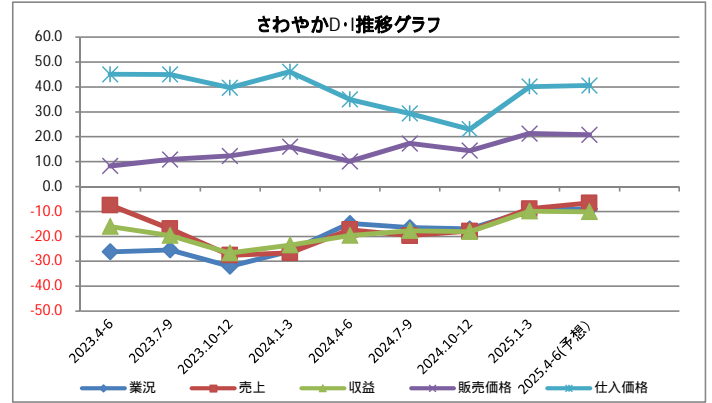
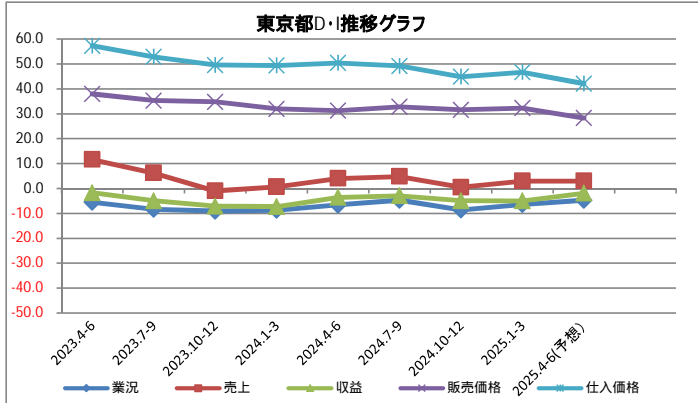
卸売業

東京都全体 調査先有効回答先数 695先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-8.7	-6.6	-4.7	-8.6	-6.4	-4.7
売上	0.7	4.0	4.8	0.5	3.0	3.0
収益	-7.3	-3.6	-2.9	-4.9	-5.0	-1.9
販売価格	32.0	31.3	32.8	31.6	32.3	28.3
仕入価格	49.4	50.4	49.2	44.9	46.7	42.1
借入実施	22.1	24.8	22.3	22.1	23.3	18.4
設備実施	16.1	17.0	18.1	18.9	15.5	15.3

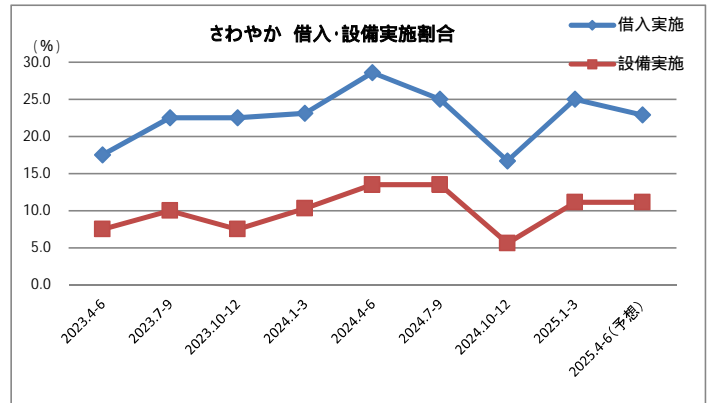
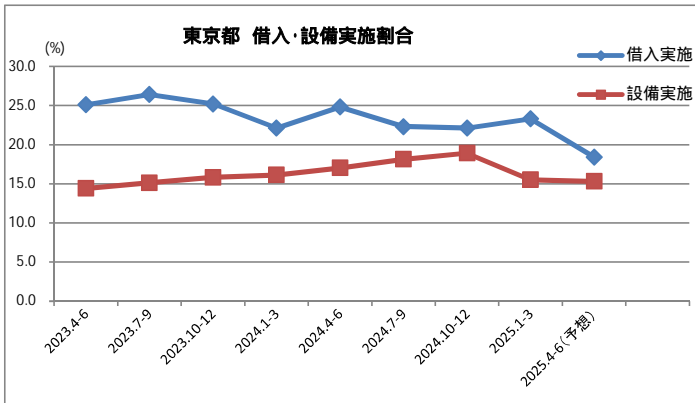
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 36先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-26.0	-14.8	-16.5	-17.0	-9.5	-8.9
売上	-26.6	-17.3	-19.7	-17.9	-8.9	-6.6
収益	-23.5	-19.6	-17.7	-18.1	-9.9	-10.1
販売価格	16.0	10.1	17.3	14.4	21.3	20.8
仕入価格	46.1	35.0	29.3	23.0	40.1	40.6
借入実施	23.1	28.6	25.0	16.7	25.0	22.9
設備実施	10.3	13.5	13.5	5.6	11.1	11.1



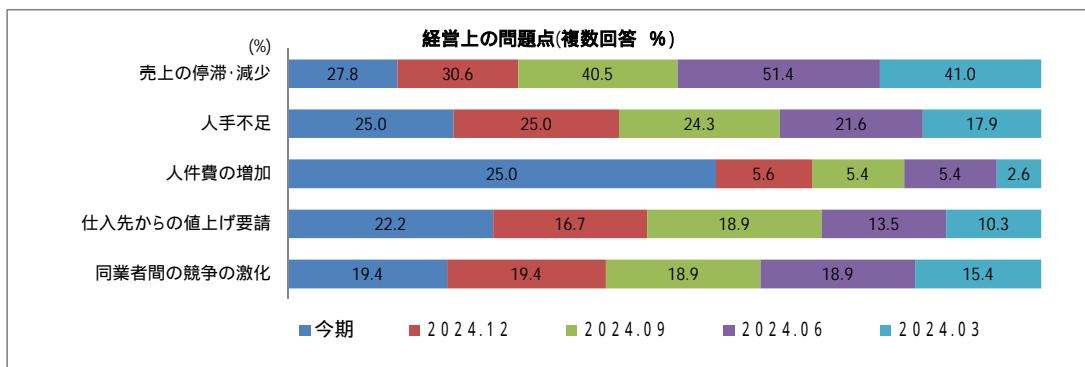
業況・売上DIは対前期比やや改善した。収益DIはほぼ前期並の減少が続いた。業況・収益DIは依然としてマイナス水準である。販売価格DIは対前期比わずかに上昇し今期32.3となり、仕入価格DIも対前期比わずかに上昇し、46.7と高止まりしている。

業況・売上・収益DIはともに対前期比改善したが、依然としてマイナス水準である。販売価格・仕入価格DIともに対前期比大幅に上昇した。仕入価格は40.1となり「東京都全体」の仕入価格の水準に近づいている。



借入実施割合は対前期比わずかに増加し、今期23.3%となった。設備実施割合は6期連続増加後、今期はやや減少し15.5%となった。

借入実施割合は対前期大幅に増加し、今期は25.0%となった。設備実施割合も対前期増加し11.1%となった。

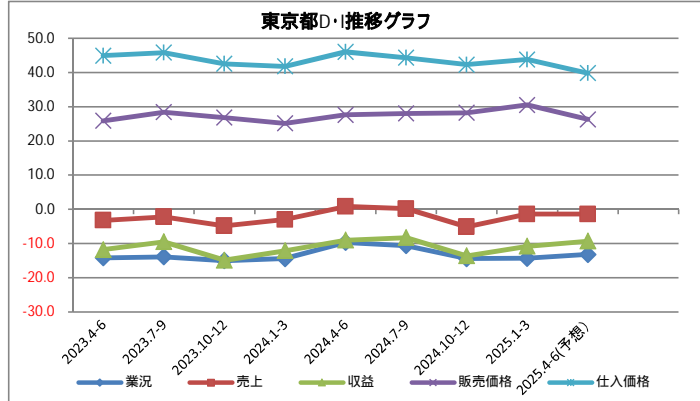


* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は前期に引き続き、「売上の停滞・減少」の回答割合が高く27.8%となったが、回答割合は3期連続減少している。2位は「人手不足」、「人件費の増加」(同率2位・25.0%)の回答が続いた。「人件費の増加」は前期と比較して回答割合が上昇している。

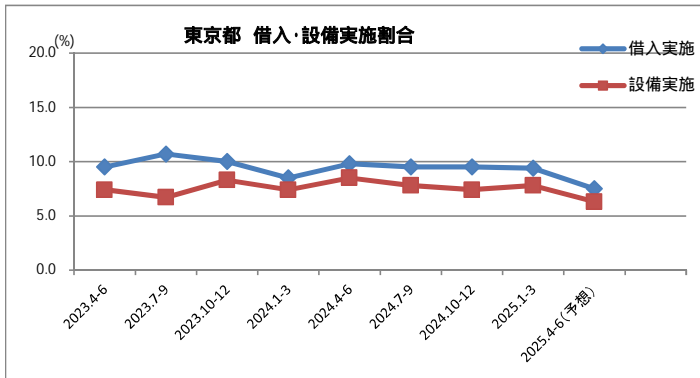
小売業

東京都全体 調査先有効回答先数 1,267先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-14.4	-9.7	-10.6	-14.4	-14.3	-13.2
売上	-3.0	0.8	0.2	-5.1	-1.4	-1.4
収益	-12.1	-9.0	-8.3	-13.6	-10.8	-9.3
販売価格	25.1	27.6	28.0	28.2	30.5	26.3
仕入価格	41.8	46.0	44.3	42.3	43.8	39.8
借入実施	8.5	9.8	9.5	9.5	9.4	7.5
設備実施	7.4	8.5	7.8	7.4	7.8	6.3



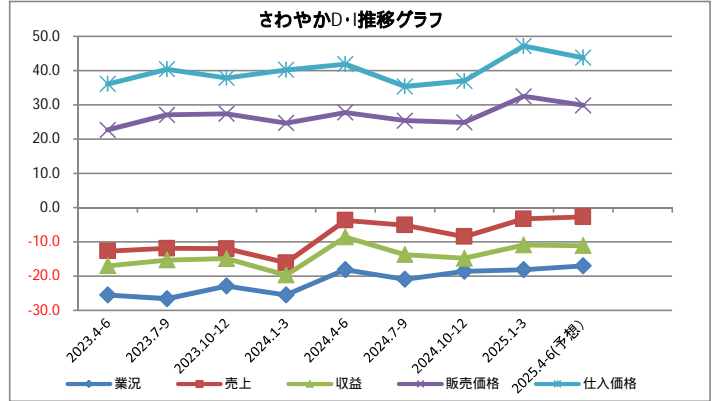
業況DIは対前期比ほぼ横ばいで、売上・収益DIは対前期比やや改善した。業況・売上・収益DIはともに依然としてマイナス水準である。販売価格・仕入価格DIはわずかに上昇し、仕入価格は、43.8と高止まりしている。



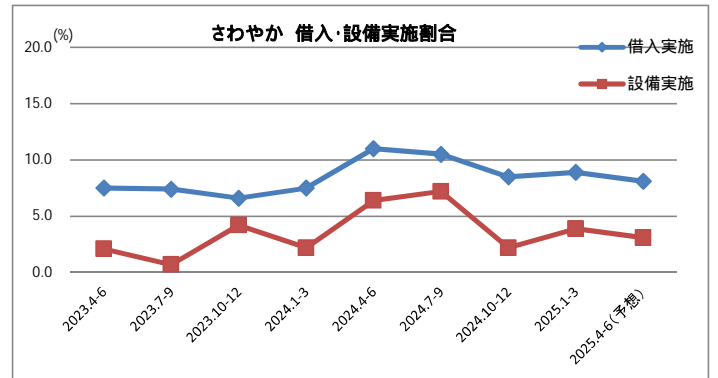
借入実施割合は2023年9月期の10.7%をピークにして、その後8%台～10%台で推移した。設備実施割合は対前期比わずかに増加し、今期7.8%となった。

さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 138先

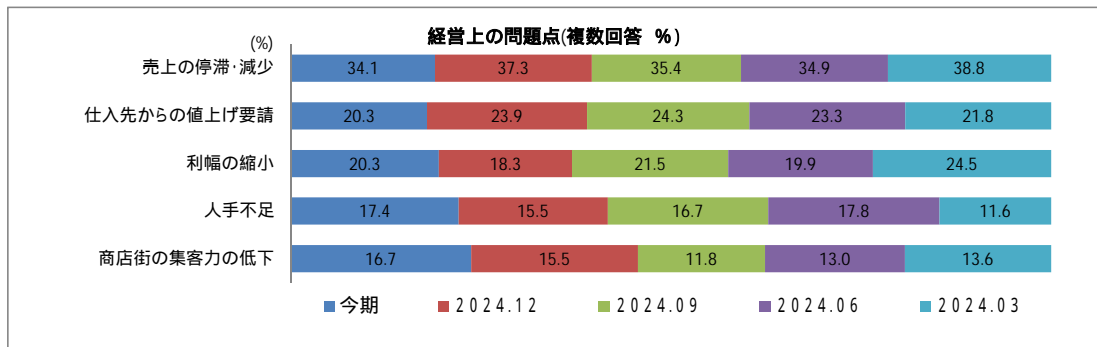
	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-25.5	-18.1	-20.9	-18.6	-18.1	-17.0
売上	-16.1	-3.7	-5.1	-8.5	-3.3	-2.7
収益	-19.7	-8.6	-13.7	-14.8	-10.9	-11.1
販売価格	24.7	27.8	25.4	24.9	32.5	29.9
仕入価格	40.2	41.9	35.4	37.0	47.2	43.8
借入実施	7.5	11.0	10.5	8.5	8.9	8.1
設備実施	2.2	6.4	7.2	2.2	3.9	3.1



業況DIは対前期比わずかに改善し、売上・収益DIも対前期比やや改善した。業況・売上・収益DIはともに依然としてマイナス水準である。販売価格・仕入価格DIは対前比大幅に上昇し、「東京都全体」と比較してやや高い水準となった。



借入実施割合は対前月比わずかに増加し、今期8.9%となった。設備実施割合は対前期比やや増加し、今期3.9%となった。



* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は5期連続で、「売上の停滞・減少」の回答割合が高く34.1%となった。2位は「仕入先からの値上げ要請」「利幅の縮小」(同率2位・20.3%)の回答が続いた。

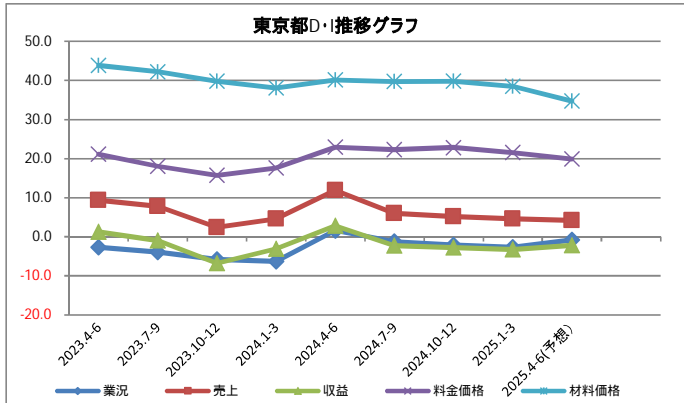
サービス業

東京都全体 調査先有効回答先数 1,146先

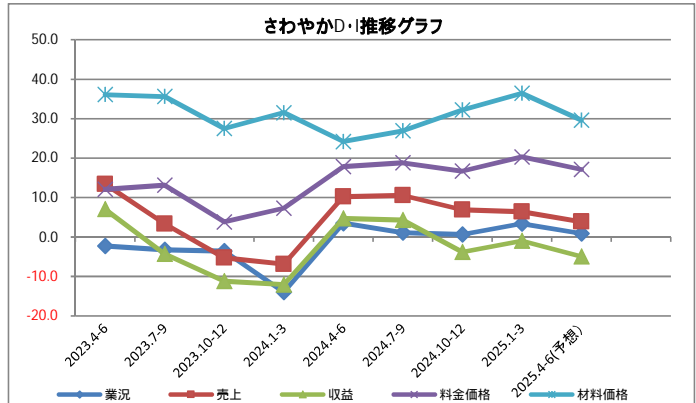
	22024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-6.3	1.6	-1.2	-2.1	-2.7	-0.8
売上	4.6	11.9	6.0	5.2	4.6	4.2
収益	-3.1	2.8	-2.3	-2.8	-3.3	-2.2
料金価格	17.6	22.9	22.3	22.8	21.5	19.9
材料価格	38.1	40.1	39.7	39.8	38.5	34.7
借入実施	15.3	14.7	14.8	15.6	14.7	14.7
設備実施	18.4	19.2	18.1	18.3	17.7	18.5

さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 78先

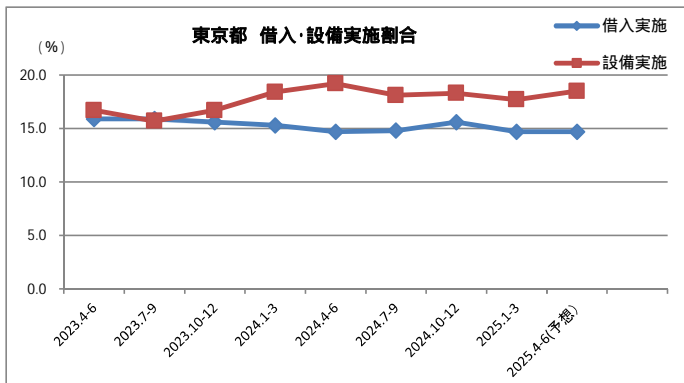
	22024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	-14.0	3.5	1.1	0.6	3.4	0.9
売上	-6.9	10.2	10.5	6.9	6.4	3.9
収益	-12.1	4.7	4.3	-3.8	-1.0	-5.0
料金価格	7.3	17.8	18.8	16.7	20.3	17.1
材料価格	31.5	24.2	26.9	32.2	36.4	29.6
借入実施	12.0	15.2	15.9	16.3	15.1	18.1
設備実施	3.6	7.4	12.5	6.3	8.3	9.9



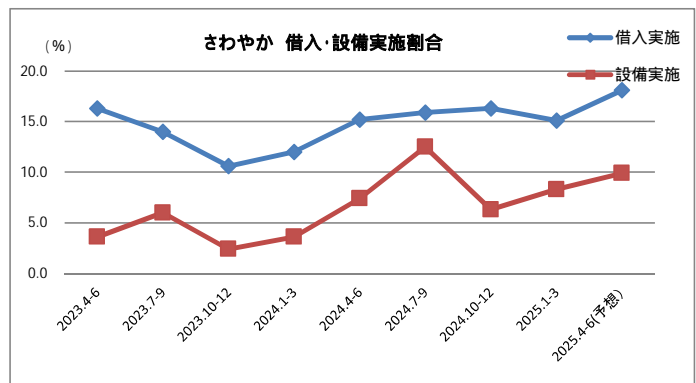
業況・売上・収益DIはともに対前期比わずかに悪化し、業況・収益DIは依然としてマイナス水準である。料金価格DIは対前期比わずかに低下し21.5となり、材料価格DIも対前期比わずかに低下し、38.5となった。



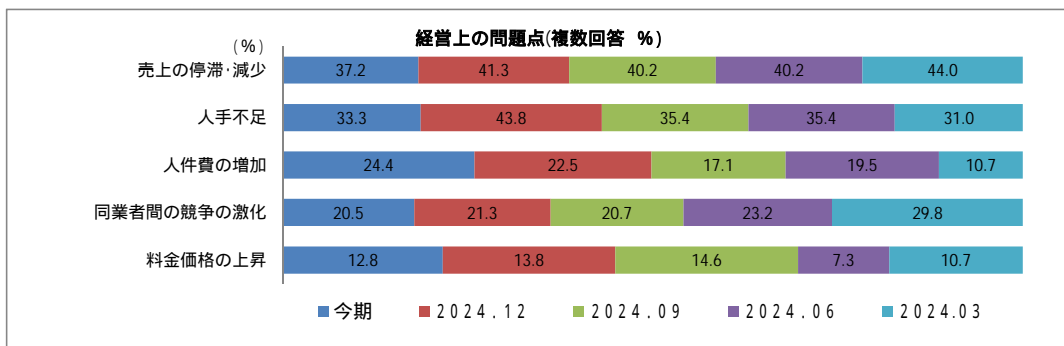
業況・収益DIは対前期比やや改善し、売上DIはわずかに悪化した。収益DIは2期連続マイナスとなった。料金価格・材料価格DIはともに、対前期比やや上昇した。「東京都全体」と比較して、料金価格・仕入価格はともにやや低水準で推移している。



借入実施割合は2023年6月期から15%前後で推移した。設備実施割合は対前期比わずかに減少し、今期17.7%となった。



借入実施割合は対前期比わずかに減少し、今期15.1%となった。設備実施割合は対前期比やや増加し、今期8.3%となった。



* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は前期2位の、「売上の停滞・減少」の回答割合が高く37.2%となった。2位は「人手不足」(33.3%)の回答割合が続き、3位は「人件費の増加」(24.4%)となった。

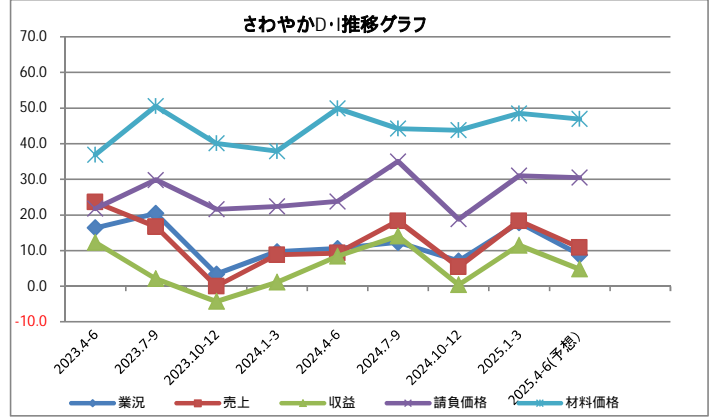
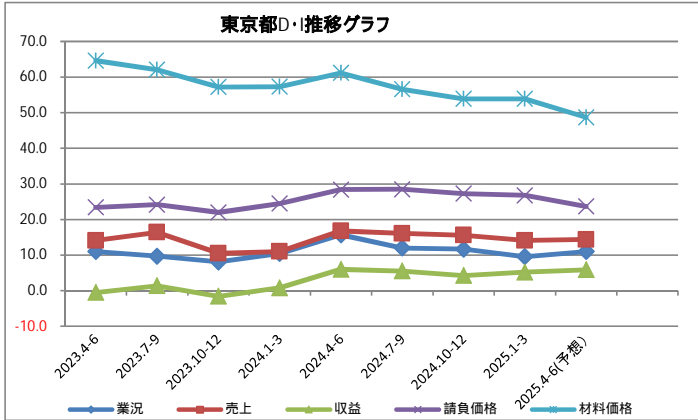
建設業

東京都全体 調査先有効回答先数 990先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	10.5	15.7	12.0	11.7	9.6	11.0
売上	11.0	16.8	16.1	15.6	14.1	14.4
収益	0.8	6.0	5.5	4.3	5.2	5.9
請負価格	24.5	28.4	28.5	27.3	26.8	23.7
材料価格	57.3	61.2	56.6	53.9	53.9	48.7
借入実施	25.2	24.7	25.7	25.3	22.7	19.2
設備実施	17.1	18.4	17.5	18.4	17.8	15.7

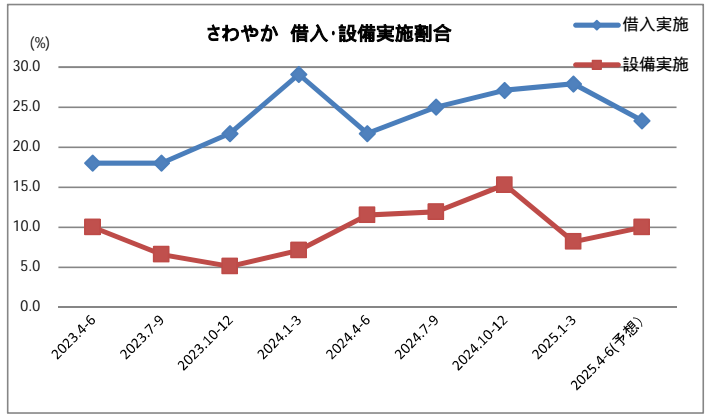
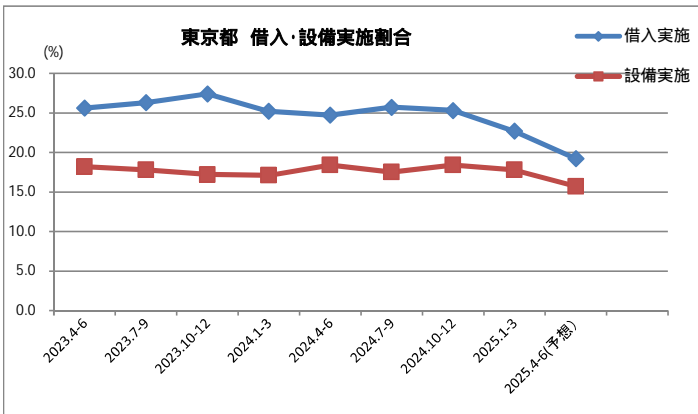
さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 61先

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	9.7	10.6	12.3	7.1	17.8	8.8
売上	8.8	9.3	18.3	5.4	18.3	10.8
収益	1.1	8.4	14.1	0.4	11.5	4.8
請負価格	22.4	23.8	35.0	18.8	31.0	30.5
材料価格	37.9	49.9	44.2	43.8	48.5	46.9
借入実施	29.1	21.7	25.0	27.1	27.9	23.3
設備実施	7.1	11.5	11.9	15.3	8.2	10.0



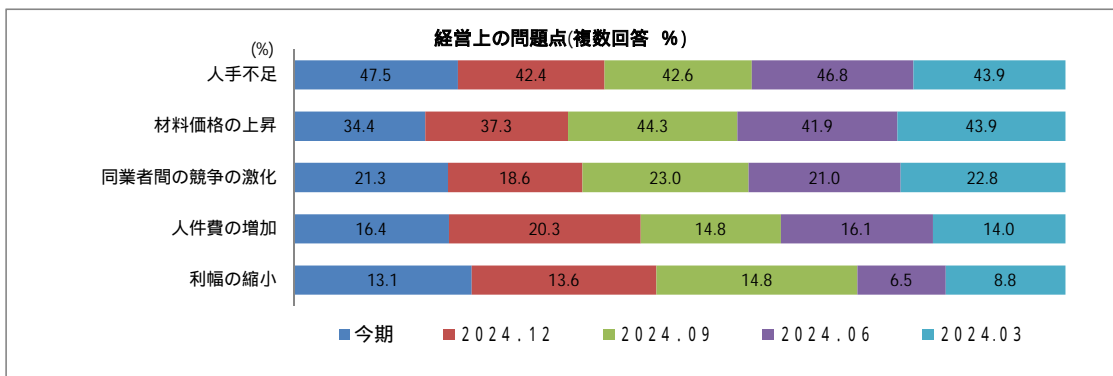
業況・売上DIはともに対前期比やや悪化した。収益DIは対前期比わずかに改善した。請負価格DIは対前期比わずかに低下した。材料価格DIは対前期比横ばいで53.9と高止まりしている。

業況・売上・収益DIはともに対前期比大幅に改善した。請負価格DIは対前期比大幅に上昇し、31.0となり「東京都全体」より高水準となった。材料価格DIは対前期比わずかに上昇し48.5となったが、「東京都全体」と比較してやや低水準で推移している。



借入実施割合は2024年3月期から25%前後で推移し、今期は対前期比やや減少し、22.7%となった。設備実施割合は2023年6月期から17%台～18%台で推移した。

借入実施割合は対前期比わずかに増加し、今期27.9%となった。設備実施割合は対前期比大幅に減少し、今期8.2%となった。



* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は前期に引き続き「人手不足」(47.5%)の回答割合が高かった。2位は「材料価格の上昇」(34.4%)の回答割合が続き、3位は「同業者間の競争の激化」(21.3%)となった。

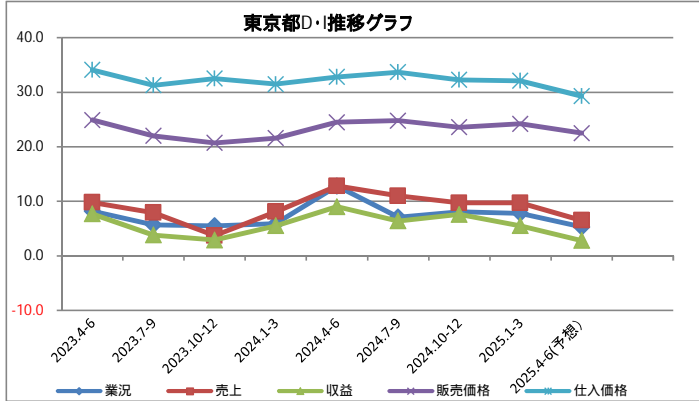
不動産業

東京都全体 調査先有効回答先数 577先

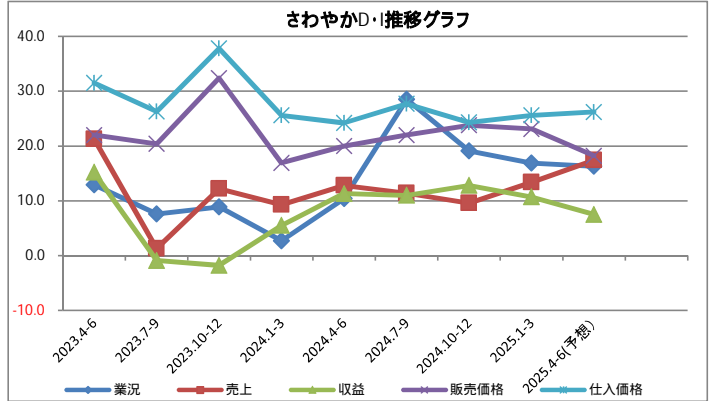
	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	5.9	12.8	7.1	8.1	7.8	5.3
売上	8.1	12.8	11.0	9.7	9.7	6.5
収益	5.5	9.0	6.4	7.6	5.5	2.8
販売価格	21.6	24.5	24.8	23.6	24.2	22.5
仕入価格	31.5	32.8	33.7	32.3	32.1	29.3
在庫数量	-12.3	-12.6	-11.4	-9.7	-9.1	-7.5
資金繰り	1.1	3.7	0.8	0.4	0.3	-0.2

さわやか信用金庫 調査先有効回答先数 28先

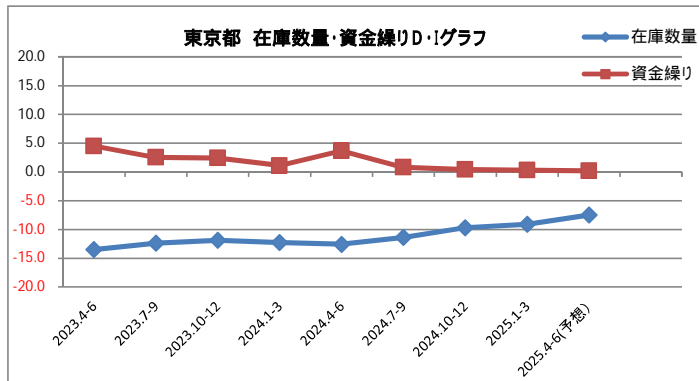
	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6 (予想)
業況	2.7	10.4	28.5	19.1	16.9	16.3
売上	9.3	12.8	11.4	9.6	13.4	17.4
収益	5.5	11.3	11.0	12.8	10.7	7.5
販売価格	16.9	20.0	22.0	23.8	23.1	18.2
仕入価格	25.6	24.2	27.7	24.3	25.6	26.2
在庫数量	-4.3	0.1	7.0	2.9	2.7	7.1
資金繰り	-1.3	8.4	12.1	11.0	3.2	3.9



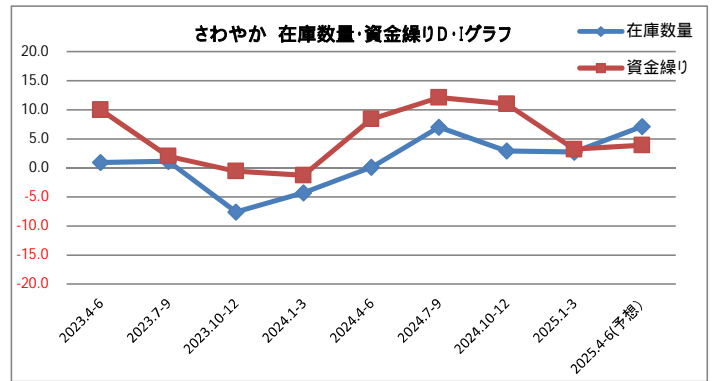
業況・収益DIはともに対前期比でわずかに悪化し、売上DIは対前期比横ばいとなった。販売価格DIは対前期比わずかに上昇し今期は24.2となった。仕入価格DIは対前期比ほぼ横ばいで、今期は32.1となった。



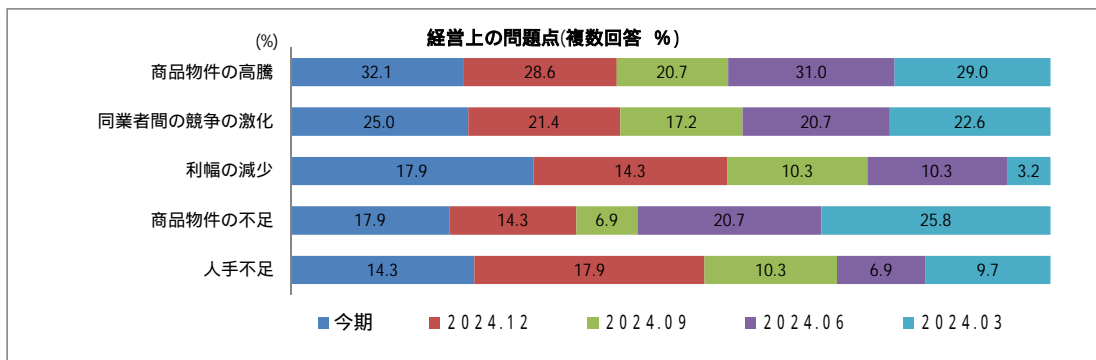
業況・収益DIは対前期比やや悪化し、売上DIは対前期比やや改善した。販売価格DIは対前期比わずかに低下し、仕入価格DIは対前期比わずかに上昇した。仕入価格DIは上昇・低下を繰り返し、「東京都全体」と比較してやや低水準で推移している。



在庫数量DIは対前期比わずかに増加したが、9.1と依然としてマイナスで推移した。資金繰りDIは今期0.3と前期とほぼ同様の水準となった。



在庫数量DIは対前期比わずかに減少し、今期2.7となった。資金繰りDIは対前期比大幅に悪化し、今期3.2となった。

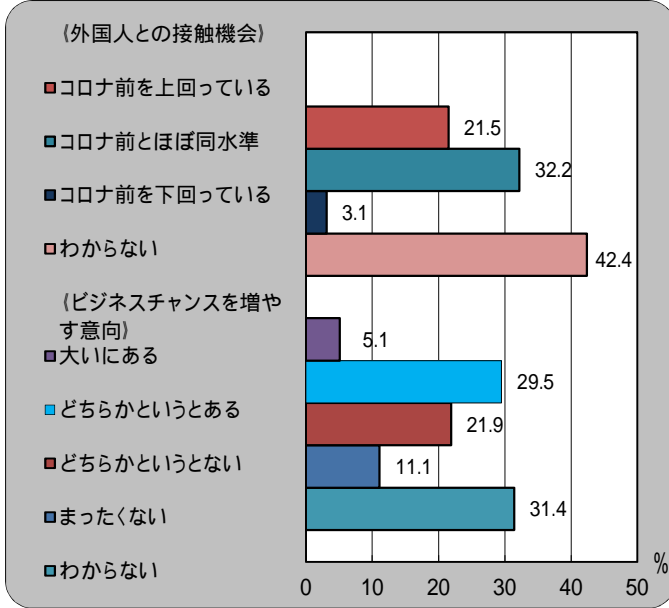


* 経営上の問題点(さわやか信用金庫お取引先様ご回答)では、1位は5期連続で、「商品物件の高騰」の回答割合が高く32.1%となった。2位は「同業者間の競争の激化」(25.0%)の回答が続き、3位は「利幅の減少」「商品物件の不足」(同率3位・17.9%)となった。

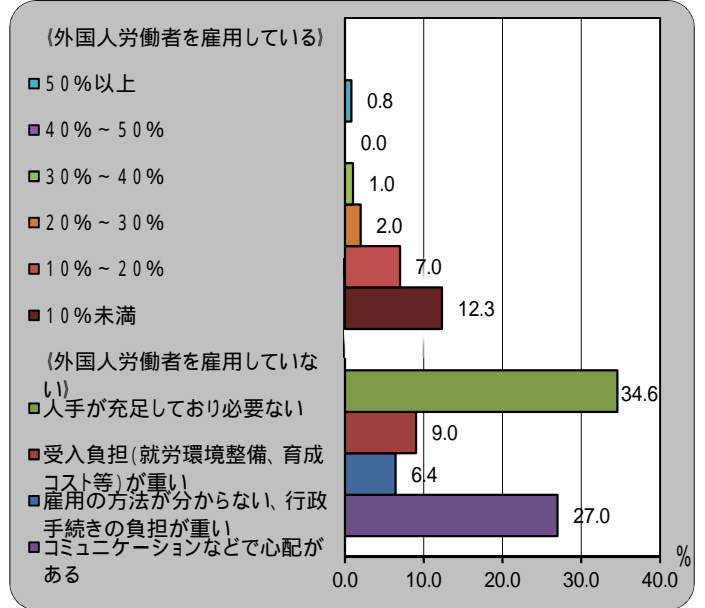
特別調査:外国人・海外情勢と中小企業について

(さわやか信用金庫・アンケート回答 511先)

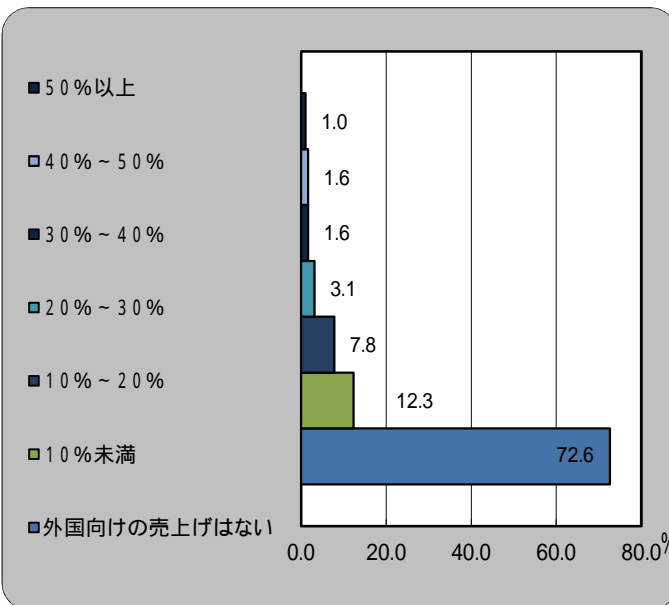
外国人の接触機会、ビジネス拡大の意向



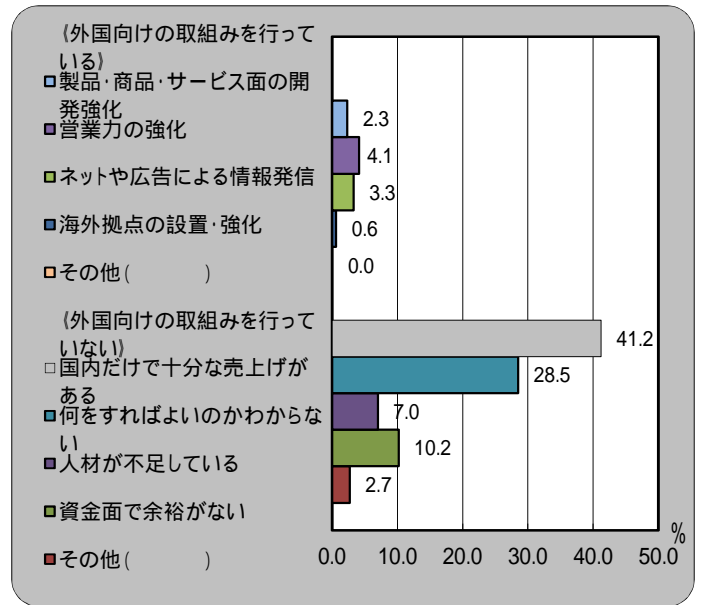
外国人の雇用割合または雇用していない理由



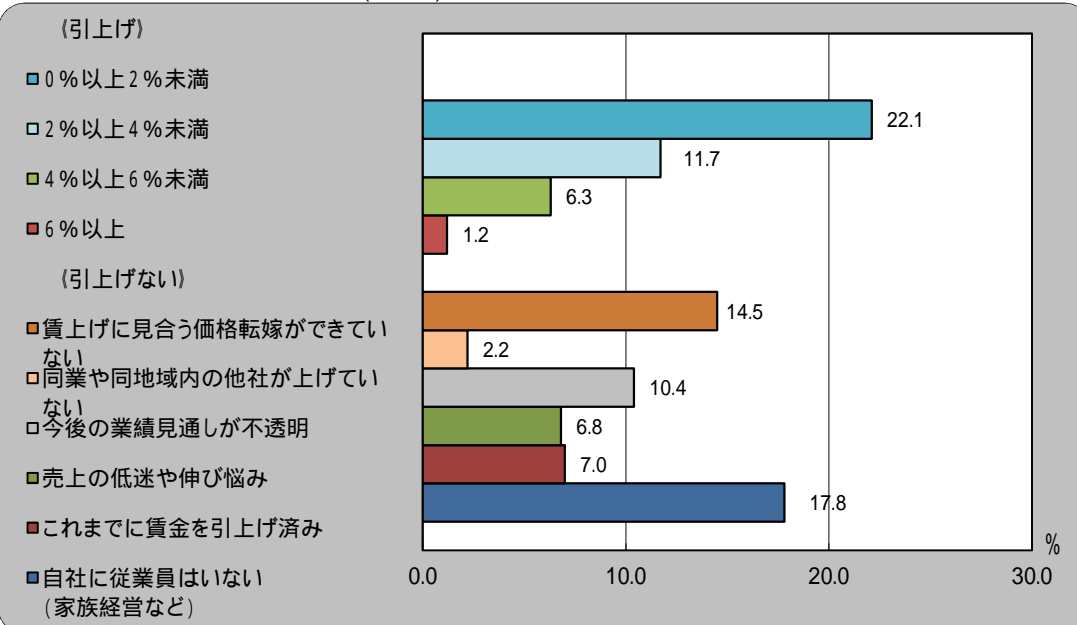
外国人(旅行客含む)または外国企業向けの売上(輸出含む)割合



外国向け売上を増加させる取組みの状況



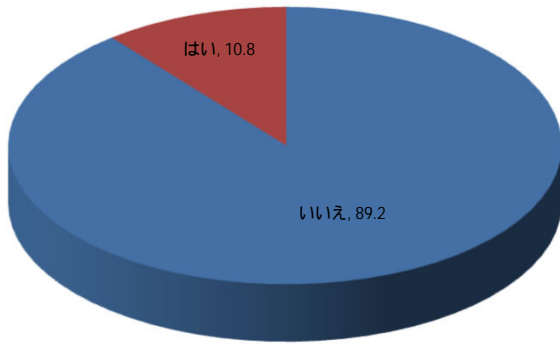
2025年中の賃金引上(予定)率または賃上しない理由



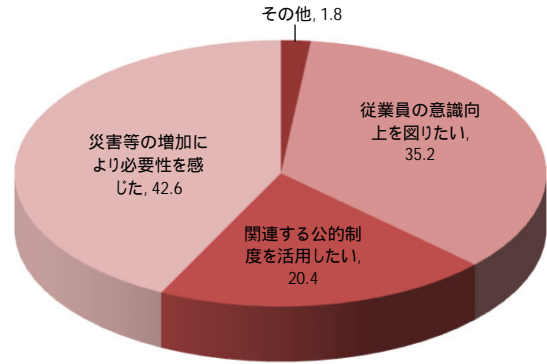
さわやか信用金庫 独自調査：BCP(事業継続計画)について
(さわやか信用金庫・アンケート回答 501先)

(単位：%)

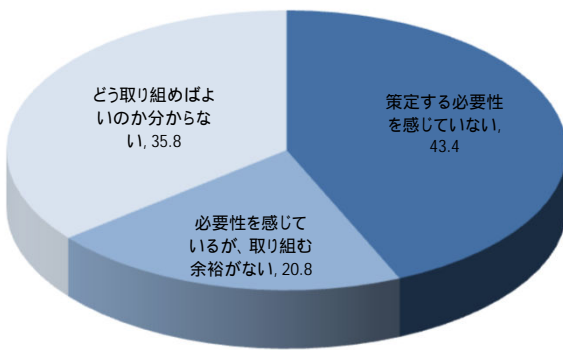
BCP(事業継続計画)を策定していますか。



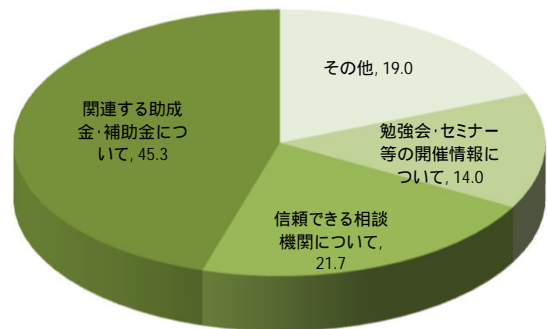
策定した理由は何ですか。
(問1で“はい”と回答した方のみ)



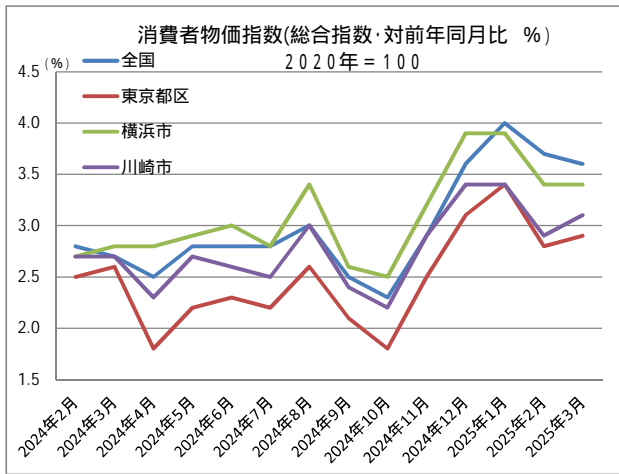
策定していない理由は何ですか。
(問1で“いいえ”と回答した方のみ)



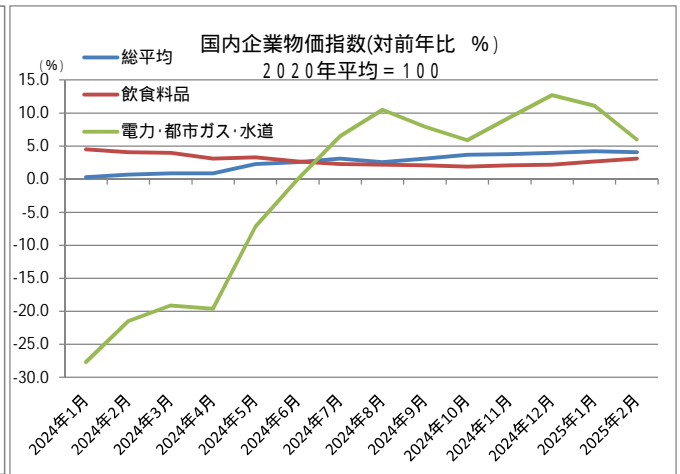
BCPに関してどのような情報が知りたいですか。



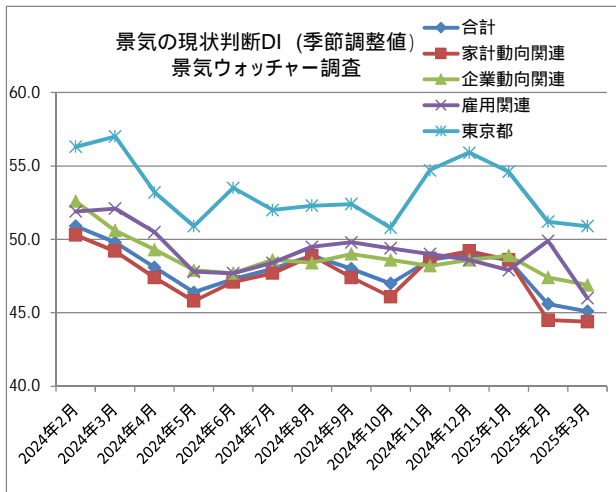
各種統計指数



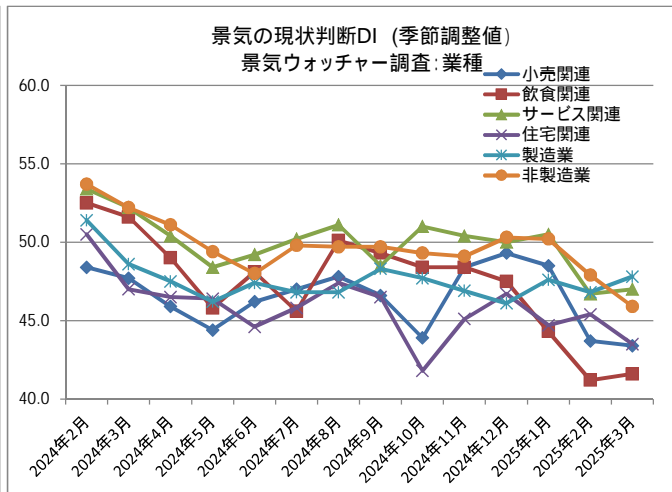
(出典: 総務省統計局)



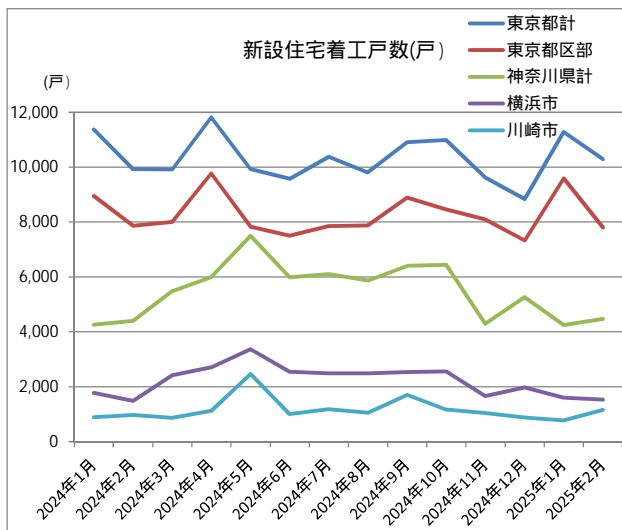
(出典: 日本銀行)



(出典: 内閣府)



(出典: 内閣府)



(出典: 国土交通省・東京都・神奈川県)

内閣府月例経済報告/基調判断の変化	
2024年4月	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。
2024年5月	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。
2024年6月	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。
2024年7月	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。
2024年8月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2024年9月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2024年10月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2024年11月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2024年12月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2025年1月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2025年2月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。
2025年3月	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。

(出典: 内閣府)

さわやか信用金庫 コンサルティングセンターからのご案内

同時開催

同業種
交流会

第14回 さわやか信用金庫

物産展

2025年10月17日 (FRI) 10:00 ▶ 16:00

今年は大田区総合体育館で開催!

地元
のイチ
オン
商品

出展
企業

80社
(予定)

日本各地の
厳選
銘品



大田区総合体育館

〒144-0031 東京都大田区東蒲田1丁目11番1号



■京急蒲田駅：徒歩7分
■京急梅屋敷駅：徒歩5分

主催：さわやか信用金庫

問合せ：さわやか信用金庫 コンサルティングセンター
〒144-0047 東京都大田区萩中2-2-1
TEL:03-3742-0626 FAX:03-3742-0724

☎0120-258-370 (受付時間:AM9:00-PM5:00
(土・日・祝祭日を除きます))



2026年に創立100周年を迎えます

夢と未来のサポーター

さわやか信用金庫

